

科目名	保健体育	英語科目名	Physical Education
開講年度・学期	平成 28 年度（後期）	対象学科・専攻・学年	3 年全学科（全クラス）
授業形態	実技および講義	必修 or 選択	必修
単位数	2 単位	単位種類	履修単位
担当教員	長田 朋樹（全クラス）	居室（もしくは所属）	講義棟 1 階 長田教員室
電話	内線 185	E-mail	t-nagata1094@小山高専ドメイン名
授業の到達目標	授業の到達目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE 基準
1. テニスの基本技術（グリップの握り方、ストロークの仕方、トスサービス、レシーブなど）を身につけラリーを続けることができる。	⑥		
2. テニスのルールやマナーに基づきゲームを進行することができる。	⑥		
3. バasketボールの個人的技能（ドリブルからのレイアップシュート）を実践することができる。	⑥		
4. Basketballの集団的スキルによる攻撃と守備のバランスを考慮して実践することができる。	⑥		
5. 長距離走の走り方を身につけ 3000m 走を走ることができる。	⑥		
6. スポーツ科学の知識について理解・説明することができる。	⑥		
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
1-5. 練習およびゲーム・記録測定時のプレー内容・競技記録・スキルチェックから総合的に判断し評価する。 2.4. 授業時間中に記録するゲーム記録表または個人ワークシートの内容から総合的に評価する。 5. 定期試験およびレポート課題から総合的に評価する。			
評価方法			
1. 実技点（スキルチェック、ゲーム時のプレー内容、ゲーム記録票またはワークシートの内容）：25% 2. 後期定期テストおよびレポート課題：25% 3. 授業態度（遅刻、忘れ物、服装、授業への参加度など）：50%			
授業内容			
1.	オリエンテーション、講義（オリンピック、スポーツ科学）		
2.	軟式テニス（グリップの握り方、用具に慣れる、フォアハンドストローク）		
3.	軟式テニス（フォアハンドストローク、ラリー）		
4.	軟式テニス（ラリー、サービス、レシーブ、ミニゲーム）		
5.	軟式テニス（ラリー、サービス、レシーブ、ミニゲーム）		
6.	軟式テニス（ラリー、サービス、レシーブ、ミニゲーム）		
7.	陸上競技 長距離走、軟式テニススキルテスト		
8.	陸上競技 長距離走、軟式テニススキルテスト		
9.	Basketボール（ボール慣らし、ドリブルレイアップシュートの練習）		
10.	Basketボール（ドリブルレイアップシュートの練習、3対3でのミニゲーム）		
11.	Basketボール（ドリブルレイアップシュートの練習、3対3でのミニゲーム）		
12.	Basketボール（ドリブルレイアップシュートの練習、3対3でのミニゲーム、審判法、ゲーム）		
13.	Basketボール（スキルテスト、審判法、ゲーム）		
14.	Basketボール（スキルテスト、審判法、ゲーム）		
15.	講義（スポーツ科学）		
16.			
キーワード	軟式テニス、Basketボール、陸上競技 3000m、体力向上、コミュニケーションスキル向上、オリンピック、スポーツ科学		
教科書	特になし（※講義については教材を教員が用意する）		
参考書	特になし（※講義については教材を教員が用意する）		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	保健体育		
現学年の関連科目	保健体育		
次年度以降の関連科目	保健体育		
連絡事項			
○保健体育は出席することが前提条件である（オリエンテーションで説明する保健体育の規定欠課数を超える者については追加課題を与えるか、評価の対象としない場合がある）			
1. 第 1 回目と学年末テスト直前の授業は講義を行う。			
2. 実技では、学校指定のジャージ、T シャツ、短パンおよび運動靴を必ず着用すること。それ以外は一切認めない。			
3. 授業時の無駄な私語、身勝手な行動、途中退出および非協力的態度などをとる学生に対しては単位を与えない。			
4. 週番は、授業前までに連絡事項を教員室まで聞きに来ること。また、クラスへの伝達、出席簿を持参すること。			
5. 天候や進捗状況により授業内容を入れ替えるなど一部変更することがある。			
シラバス作成年月日	平成 28 年 2 月 25 日作成		